



子どもたちの成長や
人々の行き交いを見届け続けて60余年

“撮っておき” の たかはま

【第5回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

八幡町「桜のトンネル」

春を象徴する花といえば「桜」。高浜市内にも桜の名所は数々あるが、道路沿いに植えられている場所は今では少なくなった。八幡社の南に約100m続く桜並木、通称「桜のトンネル」はそのひとつだ。

この桜の植樹に携わったのは、大正15年・昭和元年・2年生まれの子吉浜上地区在住の有志15人。その1人、都築健治さん(屋敷町)は次のように語る。「25歳(※数え年)の本厄を迎えるにあたり、何か記念になることをしようと同級生で話し合いました。八幡社拝殿が三河地震で倒壊し、昭和25年に再建されたことから、参拝などで多くの住民が行き交うこの場所に、ソメイヨシノを道路の左右合わせて約35本植えました。それから60年以上過ぎましたが、まだ20本残っており、毎年元気に咲き続けてくれていることをうれしく思っています。今春、“桜のトンネル”近くに住んでいる1番下のひ孫が小学校へ入学します。“ひいじいちゃんといっしょに記念写真を撮りたい”と言っており、今から楽しみにしています。」

“桜のトンネル”は今、新たな門出を見届ける準備を整えている。

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください!



編集・発行 / 高浜市役所地域政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

<http://www.city.takahama.lg.jp/>

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。

表紙

新1年生をよろしくね! 小学校1日体験入学

2月5日、1日体験入学が高浜小学校で開かれました。春から小学生になる子どもたちは、初めての教室で緊張の面持ち。世話役のお兄さんお姉さんと話したり、いっしょに遊んだりしているうちに、ようやくいつもの元気がでてきました。優しく接する現1年生、その成長ぶりにも先生たちは目を細めていました。

みんな、4月から、よろしくね!



広報たかはまは植物油インキを使用しています。